

BizBox Switch「SWX2100-8G」
ファームウェアバージョンアップ手順書

■ファームウェア更新について -目次-

SWX2100-8G		
1 機能概要	3
2 用語の定義	3
3 機能詳細	3
・L2MS コントローラーの Web GUI からの更新	3
4.注意事項	4

SWX2100-8G

■ファームの更新について

1 機能概要

本L2スイッチはプログラム不具合の吸収や機能追加を行うために、以下のファームウェア更新機能を提供します。

- ・本 L2 スwitchを管理する L2MS コントローラーの Web GUI から更新ファームウェアを適用する機能

本更新機能を利用して、バージョンアップ、及び、バージョンダウンを行うことができます。

更新ファームウェアの書き込みが正常に完了すると、新しいファームウェアを有効にするため、システムを自動で再起動します。

2 用語の定義

特になし。

3 機能詳細

- ・L2MS コントローラーの Web GUI からの更新

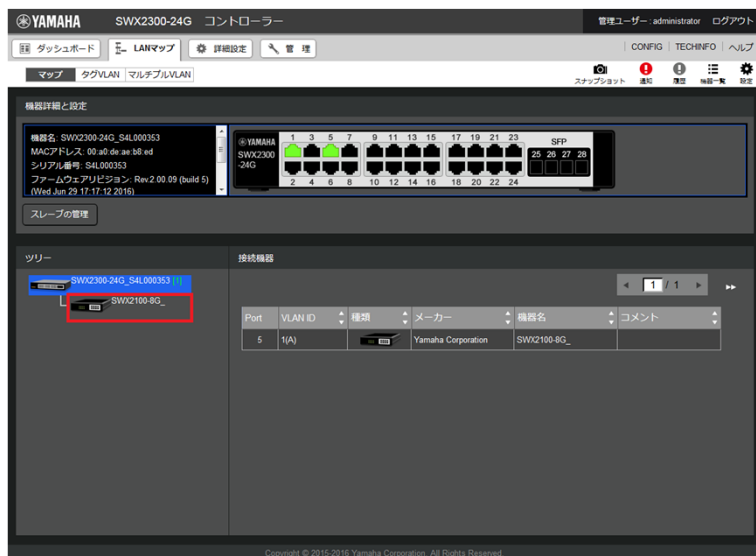
L2MS コントローラーの Web GUI にアクセスしているPCなどの端末から更新ファームウェアを指定して、本L2スイッチに適用させます。

本機能では、新旧バージョンの確認は行わず、指定ファイルを強制的に書き換えます。

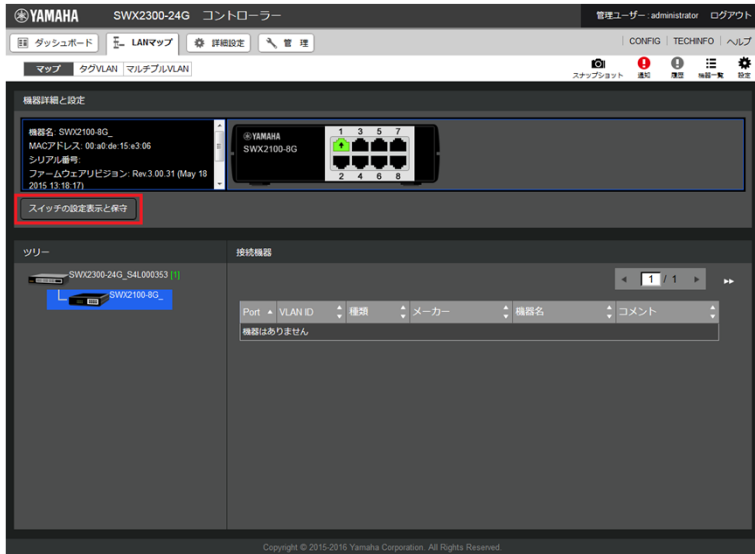
ファームウェアの更新は、Web GUI の [スイッチの設定表示と保守] の「ファームウェアを更新する」から行います。(下図の赤枠参照)

具体的な操作方法は、L2MS コントローラーの GUI内のヘルプを参照ください。

更新を行うSWX2100シリーズを選択します。



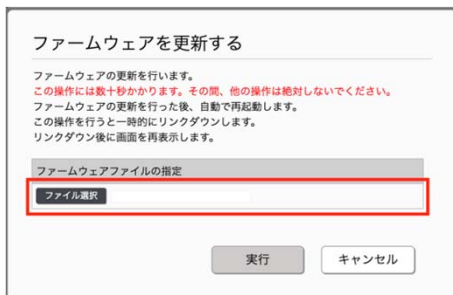
[スイッチの設定表示と保守] を押下します。



「ファームウェアを更新する」の [進む] ボタンを押下する。



ファームウェアファイルを選択します。
SWX2300の場合



RTXやNVRの場合



[実行]ボタン を押下し、ファームウェア更新を開始します。

ファームウェアを更新する

ファームウェアの更新を行います。
この操作には数十秒かかります。その間、他の操作は絶対しないでください。
ファームウェアの更新を行った後、自動で再起動します。
この操作を行うと一時的にリンクダウンします。
リンクダウン後に画面を再表示します。

ファームウェアファイルの指定

ファイル選択

実行 キャンセル

更新終了後、自動で再起動が行われます。

4 注意事項

特になし。